RESULT LIST 0 results found in the Worldwide database for: JP6468575 (priority or application number or publication number) (Results are sorted by date of upload in database)

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

JP 64-68575 discloses a method for improving stain resistance of a cloth by applying a solution containing a stain blocker. Tannic acid and a sulphonated phenol-or naphtholaldehyde condensation is exemplified as the stain blocker in the eight publications. A combination of the two compositions is not described.

⑲日本国特許庁(JP)

⑩特許出願公開

四公開特許公報(A)

昭64-68575

@Int_Cl_4

識別記号

厅内整理番号

匈公開 昭和64年(1989)3月14日

D 06 M 15/00

7438-4L

審査請求 未請求 発明の数 1 (全9頁)

母発明の名称 耐久防汚カーペット

②特 願 昭62-225281 ②出 願 昭62(1987)9月10日

砂発 明 者 川 上 雅 男砂出 願 人 旭化成工業株式会社

京都府京都市西京区大技南福西町 3 - 13-4

大阪府大阪市北区堂島浜1丁目2番6号

砂代理 人 弁理士 青木 朗 外3名

班 細

1. 発明の名称

耐久防汚カーペット

2. 特許請求の範囲

1. 20℃、60 年 RH での水分率が3 5 以上であるように親水化された合成線錐、又はそれ自身が20℃、60 年 RH での水分率が3 5 以上である合成線維に、後処理でフィクス剤となる分子量が500~2000水溶性芳香族系プレポリマーを付与し、さらに投水・扱油化合物を付与することによって親水性の線維設面に防汚・除汚性を有するフィクス剤と投水・接油化合物が付着されていることを特徴とする耐久防汚カーペット。

3. 発明の詳細な説明

〔 産業上の利用分野 〕

本発明は高度な耐久防汚性を有するカーペット に関する。より詳しくはシミ汚れ及び一般汚れの 防止性および除去性を有し、且つそれらの性能が 実用上の厚毛作用やクリーニング等に対して非常 に耐久性があるカーペットに関する。 [従来の技術と発明が解決しようとする問題点] カーペットは使用するにつれて汚れが付着し、

長期間の使用によって実用上使用にたえないものとなる。そこで従来からカーペットに防汚性を与える各種の試みが行われている。

一般に使用中にカーペットに付着してカーペットを汚す要因としては各種のものがあり、例えばンミ(stain)、泥・はね(mud)、圧こり(dust)、垢(Grime)、汚点(spot)、煤煙(smoke)などがあげられる。使用中のカーペットにはこれら各種の汚れ要因が複雑に入り温じってカーペットを汚すことになるので、カーペットに防汚性を付与するに戻しては、みかむね下記の1つの特性を総合的に消足させることが実用上必要となる。

- . ① . 汚れ粒子の付着を防止する特性 (Stain Repellency性)
- ② 液状(油性)の汚れをはじく特性(Oil Repellency性)
- ③ 液状(水性)の汚れをはじく特性(Water Repellency性)